BOOK REVIEW

嫁はんには絶対読んでほしくない！

1位ケータイ、2位レシート&カード明細、3位スケジュール帳、4位ホテルのライター、5位コンドーム…

簡単に見つかる浮気のチェックポイント

1 ケータイ

いつも電源が切られている／休日なのに会社名で着信／言葉の自動変換にキーワードありetc.

山崎さんは、探偵、離婚カウンセラー、セックスコラムニスト…いくつもの肩書を持っている。今回の著書の帯には『女は夫（彼氏）に見せてはいけない。男は妻（彼女）に読まれてはいけない』という文字が躍る。確かに男性（特に浮気をしている男性）にとっては戦々恐々とする本だといえるが、

「読者からの反響は、女性からは、〝うちの旦那も思い当たる節がある〟とか、男性側からは〝こんな本、出さんといてくれや！〟とか〝嫁はんには絶対読んでほしくない本や！〟いう声も多いですね」

そう語る山崎さんは'98年に女性探偵事務所を設立。親身な対応と心のケア、カウンセリングに力を入れ、悩める女性たちの〝駆け込み寺〟として評判を呼んできた。これまで接した女性の数は2万人を超える。

「うちの依頼主は女性が95%です。離婚相談と浮気調査を専門に的を絞っているので、男と女がテーマなんです。これを永久に追求していくと決めたんで、この手は私が日本でいちばんでしょう」

イタリアの女性探偵社のデータでは浮気発覚は、87%がケータイの利用料金を別口座から引き落としている。専用通帳からバレる場合も多い。

●暗証番号は女の誕生日＝メールロックの暗証番号が、彼女の誕生日というケースも。電話帳のロックがたまたま解除されていた隙に、怪しいメールのアドレスをチェック。「youko.love1123」などという数字があればその数字の可能性が！

●保存画像が証拠＝浮気相手の写真や動画を残している人もいる。ラブラブモードの写真が残っている可能性も。

●メールに絵文字が多くなる＝普段、絵文字を使わない彼が急に絵文字を入れだしたら、若い彼女ができた兆候あり。

●保存メールを疑え＝ラブラブのときは彼女からのメールを保存して何度も読みたがるのが男性の心理。

●浮気相手の挑発メール＝彼女が意図的に奥さんに気づかせようと何度も送ることも。

この本にはほかにも「走る浮気現場――車の中には証拠満載」や、手紙、レシート、クレジットカードの明細書、メンバーズカード、音楽の趣味、言動などから浮気のチェックができる具体例が書かれている。山崎さんは男女がトラブってもケータイ電話からでいちばん多いのだという。

「日本の社会でも不倫がものすごく増えています。その大きな要因はケータイだと思います。ケータイの普及率と離婚率は正比例しているように思います。特にメールの普及が不倫にも拍車をかけているのです。私たちに来る相談件数もケータイの普及に比例して増えてきています」

エンジェルの統計では、浮気が発覚するランキングは、1位＝ケータイ、2位＝レシートやカードの明細、3位＝スケジュール帳、4位＝ホテルのライターやポイントカードなど、5位＝セコく持ち帰る使い残しのコンドーム、6位＝プリクラ、7位＝タクシーの領収書、8位＝地下鉄カード、…などの所持品から。

「うちの統計でも不倫がバレるのは、奥さんがケータイを見ましたというのが8割を超します。そのなかでも大きくバッサリ分けていくとメールなんです。

だから私も相談に来られるとまず、ケータイ見ましたか？と聞くんです」

浮気は他からも発覚するが「何よりケータイが浮気チェックの宝箱！」と力説する山崎さん。今回はケータイに絞っていくつかのチェックポイントを挙げてもらった。

●いつも電源が切られている＝初歩の初歩。電波がはいらないところに頻繁にいたり、いつも電源が切られていたら怪しい。家にいるときでも電源を切ることが多くなったら、彼女からの電話があるから気づかれないようにしているため。

●深夜のマナーモードはラブタイム＝会社が終わった時間でも「マナーモードだから出ないよ」という場合は彼女とのいつもの浮気タイムの可能性大！

●会社名で着信＝女性の番号登録を会社名にしている男性もいる。特に休日に着信が多い場合は疑惑多し。

●肌身離さず、いつも気にしている＝ケータイをお風呂の脱衣所に持っていくようになったり、トイレに持ち込んだり、たばこを買いに行くのに持って出ていくようになったら要チェック。

●帰宅時、駐車して過ごす怪しい5分間＝浮気にハマると彼女のメールが楽しみで、帰宅しても車の中でしばし眺める。その間およそ5分。

●言葉の自動変換にキーワードあり＝ケータイメールは自動変換があり、例えば「あ」を打つと「会いたい」とか「愛している」など、よく使う単語が出てくる。もし心当たりの女の名前があれば名前の最初の一文字を入れてみるとケータイは隠すことなく名前を出してくれる。

●いつもメールを全件削除。

●浮気専用口座＝奥さんに気づかれないようにと浮気専用

2 クルマ

出張でもないのに長い走行距離／微妙にズレてる助手席の位置／カーナビは女の軌跡を残すetc.

んでここにおんねん。奥さんはひとまず女をクルマから降ろし、夫を問いつめたんです。そんなとき、男ってみんな、何もしてない〟ってシラを切るんです。でも、シラを切るということは、奥さんが大事だということなのかもしれません。それに〝何もしていない〟っていわれたら、相手の女の人も傷つくと思うんです。〝どっちが大事なの？〟って女の人もいいたくなるでしょうね」

と笑いながら語る山崎さん。

「浮気を見破って、仲を悪くして離婚をさせる、というのが目的じゃないんです。

うちに調査依頼された人で、浮気がわかっても離婚される人は少ないんです。愛情があるから皆、調べるんでしょう。愛情がなかったら、相手がどんな女の人だったとか別に知っても仕方ないこと。本当のことが知りたいし関心がある。イコールそれは愛情があるからなんですよ」

3、4年たてば、「うちのアホがなぁ、こんなこと前したことがあって」と笑い話になるような結末を目指しているという。

「そうはいっても、男性の浮気や不倫がバレて泣くのは結局、女性です。女を泣かせるなら不倫なんかするなといいたい。それでもしたいなら証拠は絶対に残さないことです」

そんな男女の修羅場に立ち会うことも多い山崎さん。一度離婚歴があり、いまは恋はしていないという彼女に、「恋愛はもうしたくない？」という質問をしてみた。

「そんなことないですよ。人生を通して、必ず男と女というのは、すったもんだの時期が訪れるんです。それが多いか、キツい状況が長いのか、人によって差はありますよ。でも、男女間のトラブルなくして、一生を終わった人っていないと思うんですよ。人はそういうものですから、だから、もう恋をしたくないとか、そういう発想はないですね」

彼女とつきあう男性は相当の勇気が必要な感じもする。

「勇気いるでしょうね（笑い）。それはよくいわれます。講演会の後で、皆さん声を揃えて〝山崎さんを彼女にしようと思ったら、見透かされそうで、ちょっと勇気いるなぁ〟とおっしゃいますね。誰も彼女にしてくれとかいってるわけではないのに」

現代の女性にも、男性にも必読のこの本を手にそういって大きく笑った。

3 行動・言動

音楽の趣味が若返った／フィットネスクラブで体を鍛え始めた／入浴時間が異常に短いetc.

男の嘘を見抜く技術

ソフトバンククリエイティブ
1470円（税込み）

数多くの依頼を調査してきた著者が、実例をもとに「男の嘘」を見抜く数々のポイントを紹介。女性は、これを読めば夫、彼氏の浮気がわかる。男性は、これを読めば女性の裏をかくことができる。カップルで読めばイタチごっこ…。パートナーに隠れて熟読したい。

やまざき・せみこ
大阪生まれ、女性探偵社エンジェル代表。27才のとき「ターゲット」設立、ブティック、占いの館などを経営。客との人生相談など2万人以上の女性と接した経験を生かして、'98年に女性探偵事務所エンジェルリサーチを設立。現在、浮気調査、離婚カウンセラーなどの傍ら、講演、テレビ、ラジオ出演など、女性ならではの目線で精力的に活躍中。著書に、『女性探偵事務所エンジェルリサーチは平成の仕置人』（文芸社）、『女探偵が教える心ののぞき方』（サンマーク出版）がある。

山崎世美子さん

取材・文／三谷俊之（プレスセンター大阪）　撮影／武見静香